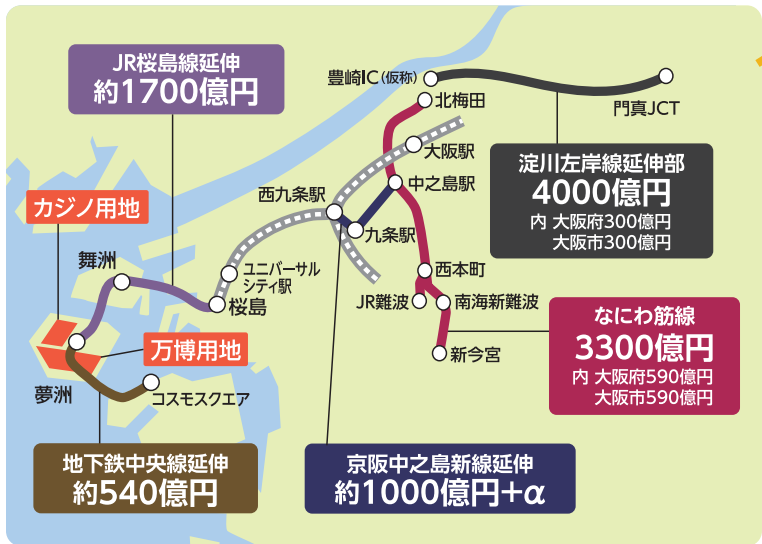


カジノには巨大開発が必ずついてくる!



なにわ筋線、淀川左岸線延伸の巨大事業が始まっています。大阪府と大阪市はそれぞれが合計890億円の負担を決めています。橋下市政の4年間、これ以上削減できないところまで切り刻んだ住民サービスの削減額が709億9,500万円、この二つの事業で使い果たします。

安倍政権による
重大問題が
今国会で審議中です。

「過労死」増やす

「働き方改革法案」
何時間働いても残業代ゼロ、法案の根拠とされたデータの2割が異常データ。とんでもない「過労死促進法」は廃案に!



夢洲でのカジノ・万博は絶対アウト!

そのワケは?

その1 現役のゴミ最終処分場を破壊

夢洲にはゴミの最終処分場があり、大阪市環境局は2028年3月末まで使う計画です。ゴミの減量でさらに延命は可能! 前倒しで埋立てると新たな処分場に税金のムダが発生!

その2 地震・津波被害に弱い人工島

南海トラフ地震による津波や地盤の液状化など、たいへん危険な人工島に1日・20万人もの集客施設を建設するのはムリです。大災害時に来場者の安全が守られません。

その3 「スーパー中枢港湾」の営業妨害に

夢洲は「スーパー中枢港湾」に指定され、中国を中心に、海外コンテナ貨物取り扱い量3億トンを超える物流拠点になっています。20万人もの観光客を運ぶ車両や人の波が物流業者の営業を妨げます。



夢洲コンテナターミナルから夢舞大橋方面、渋滞するトラレラー

その4 アクセス・整備費に巨額の税金が必要

連日15万人から20万人の来場者を見込むカジノ・万博ですが、新たな交通アクセス整備には巨額の税金が必要です。バブル時代に破綻したベイエリア開発の二の舞です。

万博するなら別の場所で!

ウソはだめ!

森友・加計疑惑
政府が「虚偽答弁」「公文書改ざん」を認め、たのは戦後の国会史上はじめてだと国会事務局が認めています。政治を私物化し、国民をバカにした政権は許せません!

戦争への道

9条改憲はNO!
「9条改憲」に固執する安倍首相、「海外で武力行使をする自衛隊」を書き加え、日本を「戦争する国」にしようとしています。「対話」の外交が広がるなか軍事優先はストップ!